



全日本自治団体労働組合 北海道本部  
〒060-0806 札幌市北区  
北6西7北海道自治労会館  
電話 011-747-3211  
FAX 011-700-2053  
編集・発行 谷川 広美

### 第32回地方自治研究全国集会

# 私たちの使命と自治研活動 誰もが安心して暮せる社会をつくる

「創ろう、市民自治のゆたかな社会」をスローガンに4月16日から3日間、第32回地方自治研究全国集会が開かれ、札幌市と夕張市に全国から2040人(道内370人)が集まり、各地の取り組みを学び交流した。

50周年記念となった自治研集会は、雪がちらつく中、札幌市民ホールで5000人収容のホールに入りきれない参加者は、



オープニング映像のあと、YOSAKOIソーラン祭り連続入賞している「新琴似天舞龍神」の美しい舞いに、会場は感動につつまれた。4月16日、札幌市民ホール

「休暇」で行ってもそれだけの価値がある」の、キャッチフレーズどおり価値がある北海道自治研になった。20年ぶりの北海道開催。全体集会は北海道らしさであふれ笑顔と感動、学習も深まった。自治労だからできる自治研集会だ。

## 朝風

北海道知事、任期折り返しの世論調査は「好感」。政策よりも、見た目の印象や雰囲気。人の気持ちに左右する。国民が選ぶ次の総理No.1が小泉なのも象徴的だ。国民、道民の思いを受け止めて政策を進める人を選ぶ時が近づいている。

### 地公三者

## 道人事委員会と交渉 夏季一時臨時調査は精確性なし

4月22日、地公三者共闘(全道庁労連、北教組、自治労道本部)は、道人事委員会と交渉を実施し、夏季一時金の臨時調査に対する具体的な課題の追及を行った。

道人事委員会は、臨時調査実施の趣旨について、「人事院の調査と同様に、結果がある程度の違いが生じることはあらかじめ想定されている」と回答。制度の番人」と称される道人事委員会の立場からは説明のつかない回答に終始した。



交渉には、地本専従者も参加した

また、今回の調査方法が、結果にある程度の違いが生じることはあらかじめ想定されている」と回答。制度の番人」と称される道人事委員会の立場からは説明のつかない回答に終始した。

## 「夕張問題」全体で共有化

とが公共サービス労働者としての使命であり、自治研活動だ」と強調し、「この集会で大いに取り組みを交換し次につなげて行こう」と呼びかけた。地元特別講演では、旭山動物園名誉園長の小菅正夫さんが「旭山動物園と熱く語った。

あいつに立った岡部委員長は、「1954年、自治労誕生の2年後に自治研集会が始まった。この間、社会の持続的発展のために公共サービスこそが必要であると訴えてきたが縮小され続けてきた。もう一度セーフティネットを張り直し、誰もが安心して暮せる社会をつくり直していくこ

午後には、アトラクションで、江差追分を香澄さんが熱唱し、江差町職員の組合員も応援。また、白老アイヌ民族博物館労組のみなさんによるアイヌの古式舞踏が行われた。それを挟んで、哲学者の内山節さんと自治総研

夕張市の特別分科会には2000人が参加し、国の財政再建で地方財政が圧縮されるなか、夕張市の問題を夕張市固有の問題と捉えるのでなく、地方全体で考えるべきとの



好評だった旭山動物園・小菅名誉園長の講演



江差追分を熱唱する「香澄」さん



哲学者の内山さんと自治総研・飛田さんのトークショー



自治労組合員の白老アイヌ民族博物館のみなさん

### JICHIRO スケジュール

2009年5月

- 1日(金) 第80回全道メーデー
- 2日(土) 自治労青年女性憲法フォーラム(東京)
- 3日(日) 「憲法を私たちの手に! 5・3北海道集会」(札幌市)
- 9日(土) 社会保障セミナー(東京)
- 11日(月) 第14回執行委員会(札幌市)
- 14日(木) 第4回組織強化委員会(札幌市)  
第2回男女がともに担う推進委員会(札幌市)
- 15日(金) 全国情報宣伝セミナー(～16日、高松市)

#### 道本部ホームページ

自治労北海道 組合員専用ページは ユーザー名: douhonbu パスワード: jh2007

## 自治労北海道本部 第110回中央委員会

6月3日(水) 13:00開会(12:00受付)  
4日(木) 12:00終了(8:30受付)  
9:00再開

終了後、自治労共済北海道支部総会  
札幌サンプラザ(TEL 011-758-3111)  
札幌市北区北24条西5丁目

2009年・第33回

豊かなくらしを創る

# 作品展

全道勤労者総合文化祭  
7月1日(水)～7月5日(日)  
札幌市民ギャラリー

作品募集中 くわしくは道本部HPで! (4月27日付)



子どもたちからキャップを受けとる鎌田副委員長

# 「エコキャップ」取り組んでいます

【函館市職労発】昨年

7月から函館地区連合の呼びかけで「エコキャップ活動」を取り組んでいます。この活動は、ペットボトルのキャップを回収・再資源化することにより、焼却処理で発生する二酸化炭素を抑制するとともに、キャップの売却益で世界中の子どもたち

ちへワクチンを届ける活動です。おむねキャップ800個(約2kg)でポリオワクチン1本に換えることができ、3・15kg分のCO<sub>2</sub>を抑制することができま



小学校の児童活動で集めた22万5千個のキャップ



## 職場だより

ワクチン40本相当のキャップが寄せられました。また、このたび、市内の小学校の児童会活動

で約22万5千個のキャップが集められました。その連絡を職場組合員から受け、函館地区連合へ引き継ぎま

した。市職労は今後もこの活動を積極的に推進していきたいと思いま

す。(書記次長・川村俊一)

市職労では各職場組合員の協力で、これまでに45kgポリ袋で5袋(結核



前列中央が上島女性部長

4月6～10日までPSIの機関会議に出席するため、カンボジアの首都プノンペンを訪問した。PSI(国際公務労連)とは、国際的な産業別労働組合組織で、154カ国、651の労働組合に加入し、さまざまな職業の2000万人の公共部門労働者を結びつけている組織。日本は自治労、国公連合、全水道、全消協、都市交、ヘルスケア

労働者が加盟している。今回はアジア太平洋地域の会議で、構成地域は東アジア小地域、東南アジア小地域、南アジア小地域、オセアニア小地域からなる。

初日、ユースネットワーク委員会、「若年労働者の雇用状況」若年労働者が直面している課題」若年労働者を労働組合へ組織化する際の課題」のテーマ別

に寸劇を制作した。全消協吉川さん、特別出演の植本中央本部副委員長の熱演を堪能あれ。Youtubeで閲覧可能。http://www.youtube.com/sagitariusindah

# 医療のあり方考え地域医療守る

## 道本部学校「衛生医療コース」



連合北海道が主催した、地域医療シンポジウム自治労から130人が参加した

### 第1部

自治労道本部は、4月11日12日の両日、09年度の道本部学校「衛生医療コース」を開催した。今年度は、第1部と第2部を設定し、第1部の第1講座として、11日に行われた連合北海道主催の「09年度地域医療シンポジウム」に参加した。この中で、北海道病院協

会の徳田理事長や全国自治体病院協議会北海道支部の小俣憲治事務局長の講演を受け、北海道の診療科に見る医療の現状と空知地域の医療連携を学び、今後の医療のあり方

を考えた。地域医療を守る運動を継続して取り組む必要性を感した。「09年度地域医療シンポジウム」には、2日間

にわたってコースに参加する受講者54人を含む、130人が自治労から参加した。全体で一般参加者も含む約250人が参加し地域医療への関心の高さをうかがわれた。

第2部 翌12日、第2部の第2講座では「病院事業に関する交付税措置」をテーマに、神奈川自治研センターの上林得郎理事長が

講演した。上林さんは公立病院の交付税措置が平成21年度分から大きく変わることを、交付税のしくみや、公立病院運営への影響について話した。

第3講座は、本部労働局長松本敏之次長が「公務員制度改革」について講演し、この間の公務員制度改革に係わる直近の中央情勢や労働協約と交渉の重要性、公務員として

の公立病院職員の賃金などへの影響などを含め、今後どのようになるか学んだ。最後に、阿部副議長が「公立病院の重要性と医療職場の組織化、学習の重要性を確認した。公立病院存続と地域医療を守るため、衛生医療評議会活動の前進と組織強化に向け一人ひとりが力を出し合おう」とまとめた。

小児の臓器移植特に慎重審議を 宣言することから、国会に提出され、小児科学会でも子どもの脳死判定が行われました。小児心臓病患者の臓器提供が現在不可能と認められることから、臓器移植の「自給自足」を

## 総選挙準備！自治研で学ぼう！

### 道本部政治フォーラム



第1講座では逢坂衆議が講演した

道本部政治フォーラムは4月15日、全国自治研への積極的な参加と、学習を深めるため第2回研

習を深めるため第2回研修会を自治労会館で開き40人が参加した。主催者を代表して三津丈夫会長は、「解散総選挙にむけしっかりと準備が必要だ。全国自治研に参加して自治研活動について学んでいこう」とあいさつした。

第1講座は、総選挙での自治体課題の民主党政策」のテーマで逢坂衆議院議員が講演した。逢坂議員は、解散・総選挙について述べ、「小沢問題につ

いて無党派層の見かたは厳しい、国民感覚からして献金額はどうか」

「日本の経済活動は内需内発型に変えていくべき」と述べた。ほかに裁判員制度、臓器移植問題、国の直轄事業負担金制度の問題点について話した。

第2講座は、北海道の地域医療の現状と課題克服について」のテーマで札幌医科大学地域医療総合医学講座・山本教授が講演した。

## 沖縄の痛み分け？

連合北海道は4月18日千歳市「おまつり広場」で、4月20日から4日間、航空自衛隊千歳基地での米空軍戦闘機移転訓練に反対する全道集会を開き

3000人が参加した。主催者を代表して住友連合北海道副会長は、「昨年に続いて3回目の移転訓練だ。沖縄の痛みを分けのけのけが、嘉手納基地

では4倍になっている。夜間訓練や騒音における市民生活への影響が大き

い」と強調。「訓練移転交付金」で地元自治体の受け入れを強要している。問題の解決のためには日米軍事同盟のあり方と地位協定の抜本的見直しが必要だ」と呼びかけた。



「移転訓練反対！」と市民にアピール

集会后、市内をテロ行進し、移転訓練反対「米軍は出ていけ」など市民にアピールした。

## 上島女性部長のPSI報告①

4月6～10日までPSIの機関会議に出席するため、カンボジアの首都プノンペンを訪問した。PSI(国際公務労連)とは、国際的な産業別労働組合組織で、154カ国、651の労働組合に加入し、さまざまな職業の2000万人の公共部門労働者を結びつけている組織。日本は自治労、国公連合、全水道、全消協、都市交、ヘルスケア

労働者が加盟している。今回はアジア太平洋地域の会議で、構成地域は東アジア小地域、東南アジア小地域、南アジア小地域、オセアニア小地域からなる。

初日、ユースネットワーク委員会、「若年労働者の雇用状況」若年労働者が直面している課題」若年労働者を労働組合へ組織化する際の課題」のテーマ別

に寸劇を制作した。全消協吉川さん、特別出演の植本中央本部副委員長の熱演を堪能あれ。Youtubeで閲覧可能。http://www.youtube.com/sagitariusindah

## 忙中余話

「2040人 デス！」自治研全国集会が始まる2週間前のことだった。1500人しか収容できない市民ホールにこの人数はさすがに収容できなかった。この時点で、会場を変更することは不可能で、急がとうございました。会議室にモニターを設置し、第2会場とせざるを得なかった。当日、会場内はほぼ満員。昼を過ぎても市民ホールを後にする人は少なく、参加者を飽きさせない集会内容だったといえ